



選ぶなら世界 No.1*1の安全性。

「△△△.jp」のドメイン名で

ホームページ活用の可能性が広がる。

「.jp」が
インターネット
活用をサポート

- ✓ いくつでも登録できるから、用途別の使い分けや気軽な利用が可能
- ✓ 日本語の文字列も使用可能で、効果的な検索誘導が期待できる

法人も個人もうれしい

「△△△.jp」の

汎用JPドメイン名

選んで
納得



ドメイン名とは? インターネット上の住所。

この部分が「ドメイン名」。
△△△にああなたの好きな文字列が入ります。

http:// △△△.jp

mail@ △△△.jp

※ドメイン名に日本語を使用した場合、メールアドレスとしてご利用いただくことはできません。

“はじめてのホームページ活用”にも“一步先行く
ホームページ活用”にも 応える柔軟さが魅力

東海旅客鉄道株式会社(JR東海):「co.jp」と組み合わせてビジネスチャンス拡大

活用事例

1. 企業ホームページ



「co.jp」の安心感・信頼性を
活かして、
企業情報や取り組みを発信

2. サービスホームページ

(東海道・山陽新幹線
会員制ネット予約サービス
「エクスプレス予約」)

携帯電話からでも
入力しやすい、
“短く”“分かりやすい”
汎用JPドメイン名を登録



3. キャンペーン
ホームページ

(観光キャンペーン
「そうだ 京都、行こう。」)

キャンペーンを
端的に表せる
汎用JPドメイン名を登録

*1 セキュリティ・テクノロジー専門のリーディングカンパニーであるマカフィー社の調査報告書「危険なWebサイトの世界分布 2010」より、国別ドメインにおける順位



1日も早い登録がおすすめ!

お申し込み要件の詳細は
裏面をご覧ください



「.jp」(汎用JPドメイン名)の登録・活用までの流れ

step 1

〈お申し込み要件〉を
ご確認ください。

〈お申し込み要件〉

☐ 日本国内に住所があること

→法人・個人を問わず、“どなたでも”“いくつでも”で登録いただけます。

step 2

どんな文字列にするか
決めましょう。

英数字はもちろん、日本語も使用可能です。組織名、商品・サービス名、略称、あるいはそれらの組み合わせで、用途にピッタリの「.jp」ドメイン名を決めましょう。

活用の
ヒント!

「検索で上位に表示させたい!」「簡単に検索してもらいたい!」
そんな時には日本語のドメイン名がオススメです。

詳しくはホームページで
使おう.jp 検索

HTMLのKeywordsタグ内にそのドメイン名を記述
しておくと、上位表示が期待できます。
※2011年4月～5月、JPRS 調べ



日本語ならではの
「分かりやすさ」と
「覚えやすさ」で、
検索誘導にもピッタリね!

step 3

さあ!
登録・活用しましょう!

どんな文字列にするか決めたら、このリーフレット下部の〈お申し込み・お問い合わせ先〉で
登録手続きを行いましょう。

登録が完了したら… 早速ホームページを立ち上げて、世の中に情報発信しましょう。

用途別に複数のドメイン名を
使い分けることもオススメ!

- 企業ホームページ
- 商品・サービスホームページ
- キャンペーンホームページ

詳しくは表面をご覧ください。

活用の
ヒント!

今お持ちのホームページのアドレスを手軽に「.jp」ドメイン名に
したい場合、「URL転送サービス」が便利です。



ご登録いただいた
「.jp」のアドレスを
入力すると

転送



今お使いの
ホームページアドレスに
自動転送!

※取扱事業者によってサービスを提供していない場合がございます。

※他の組織・個人がすでに登録済みの汎用JPドメイン名は登録できません。

※同一の汎用JPドメイン名に登録申請があった場合、先に申請を行った申請者が登録者となります。なお、汎用JPドメイン名の登録資格を満たしていることが必要です。

〈注意事項〉
【本リーフレットについて】◆記載の会社名・組織名や商品・サービス名は各社・各組織の商標または登録商標です。◆特に記された場合を除き、記載の内容は2012年1月時点のものです。◆記載の内容は予告なく変更される場合があります。【汎用JPドメイン名について】◆ご登録の際、日本国内に住所があることが必要です。◆株式会社日本レジストリサービス(JPRS)が提供するURL転送サービス(Webリダイレクトサービス)をご利用になる場合、汎用JPドメイン名をWebリダイレクト以外の用途に用いることはできません。また、リダイレクト後のブラウザのアドレスバーには、リダイレクト先のホームページアドレスが表示されます。◆ご登録後、あるいはWebリダイレクトサービスの解除後、ホームページアドレスやEメールアドレスとしてご利用いただくには、別途インターネット接続環境やサーバーなどが必要です。サービス提供範囲や内容は取扱事業者によって異なりますので、詳しくは各取扱事業者までお問い合わせください。

< お申し込み・お問い合わせ先 >

jPRS
JAPAN REGISTRY SERVICES

株式会社 日本レジストリサービス